

第1回伊勢市立大世古保育所移管先選定委員会 議事録

日 時 平成30年2月1日(木) 午後1時30分～午後3時00分

場 所 ハートプラザみその 2階 保健会議室

出席委員 深草正博、西川眞由美、福中理人、伊藤幸生、木村京香、奥村一仁

事 務 局 健康福祉部

(参事) 鈴木光代

・こども課

(課長) 藤原孝彦、(保育施設管理係長) 須川文

(保育施設管理係) 児玉渚、奥野翔平

議 題

- (1) 選定委員会の設置及び委員の委嘱について
- (2) 委員長及び副委員長選任について
- (3) 審査方法等について
- (4) 書類審査について

【事務局より】

- ・開会挨拶、参事挨拶、委員・事務局紹介、会議成立宣言

議題（１）選定委員会の設置及び委員の委嘱について

【事務局より】

- ・選定委員会設置までのスケジュール等の経緯説明

議題（２）委員長及び副委員長選任について

- ・委員長に皇學館大学の深草様、副委員長に西川様を選出。
- ・委員長、副委員長より挨拶

議題（３）審査方法等について

【事務局より】

- ・「評価項目・配点（案）」、「保護者説明会での意見」、「採点基準」について説明。

【委員からの意見】

- 評価項目は事前に示されているのか。評価項目は募集要項を作成する前に選定委員会で決めるべきではなかったのか。募集が終わってから決めるのは遅いのではないかと。
→募集要項に示しているが、選定委員会の内容によって変更される場合があるとしている。ご指摘の方法が望ましかったが、選定方法の精査に時間を要したため、このようなかたちになった。
- 評価項目（案）は何かを参考にしているのか。
→基準となるものはなく、他市町の事例や、伊勢市の他施設の事例を参考とした。公立施設であるということを目に置いて作成した。
- 保護者の意見の中にある「宗教色」とはどういったものなのか。
→施設の成り立ちがお寺とか教会とかで、あまり偏って何かをさせないでほしいということではないか。
- 保護者としては、事業者と保護者がどのように連携していくかが気になるのではないかと。地域や保護者との関わり方の部分に点数の配分を高くできないか。保護者のアンケートでは民間事業者になることへの不安があるとのことなので、そのあたりの対策に配点を高くできないか。配点は200点満点で決まっているのか。
→配点の満点は特に決まっていないので、協議の中で決めていくことになる。また、財務状況の部分は福中委員から専門的な立場から意見をもらうかたちをとりたい。
- 配点が細かすぎて逆に採点しづらいのではないかと。財務状況や保育内容の部分などの専門的な内容は、それぞれの専門家に採点をまかせてもよいのではないかと。
→プレゼンテーションの後に、それぞれの委員から意見を言う時間を作ってはどうか。配点については、例えば保育内容であれば、各項目5点×12項目の60点満点だが、細かい項目の配点はなくして、保育内容で60点という配点にする方法もある。また、採点の極端なばらつきをなくし、公平性を期するため、採点基準を設け、平均点、最低点、最高点を設定したい。
- プレゼンテーションはどういった流れになるのか。20分では時間が短いのではないかと。
→プレゼンテーションを行った後、質疑となる。あくまでもプレゼンテーションは補足で、基本は応募申請書類を審査することになる。

○市として財政面での補助はないのか。特に建設面で条件が厳しいのではないか。募集要項には補助金のことは書かれていない。

→民設の場合は、国・市の補助金がある。土地は無償貸付になる。募集要項には書いていないが、保育所を運営している事業者であれば、知っていることである。

○評価項目及び配点（案）で、（ア）運営理念と（ウ）保育内容はもう少し配点が高くてもよいのではないか。特別支援保育は重要なので、点を下げることはないと思う。

細かい項目について、視点を置くのは大事だが、配点まで細かく設定する必要はないのではないか。保育内容は配点が高い方がいい。

→評価項目は大まかな項目にして、70%を平均点として考えることでよいか。

（ア）運営理念を20点→30点に、（イ）職員配置はそのまま30点、（ウ）保育内容を60点→80点に、（エ）特別保育を15点→25点に、（オ）苦情解決5点、（カ）施設整備20点、

（キ）引継30点、（ク）経理状況20点はそのまま合計が200点→240点ということかどうか。

→委員異議なし。

議題（4）書類審査について

【事務局より】

- ・応募申請書類配付、内容説明。

【委員からの意見】

○現在の大世古保育所の保育士が育ててきた思いをどれだけつないでくれるのかと不安である。事業者を選定した後、委員の手は離れてしまうが、市がしっかり事業者を見てほしい。市は保護者の思いをしっかり受け止めてやってほしい。

その他

【事務局より】

- ・次回開催の連絡。